

ペットボトルキャップ回収

～三ツ川地区×障害事業所～

障害福祉サービスの「生活介護」を提供する「チャコール（藤井町）」から、『日中の活動のなかで利用者みなさんが仕分けるペットボトルのキャップが不足して困っている』という相談がありました。キャップの仕分けを通して、考えながら手先を使う活動や、仕分けたキャップを業者に納品することで得られる売上げを、工賃として利用者みなさんにお支払いすることにつながっています。キャップの仕分けといっても、『色ごとや柄ごとに分ける』『キャップに貼ってあるシールをはがす』『プラスチックとそうでないものに分ける』などいくつもあります。

事業所のある藤井町を含む三ツ川福祉委員会（藤井町・野寺町・木戸町・寺領町）に相談したところ、三ツ川地区のご家庭に寄附をお願いする町内回覧と、キャップを回収するボックスを各町の集会場や公民館に設置していただけることになりました。

原則、各町のサロン開催日に回収することになっていますが、それだけでは回収が追いつかないところがあるなど、地域みなさんのご協力によって、たくさんのキャップを集めることができています。

※生活介護とは・・・

常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うと共に、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

三ツ川地区の回覧へ

株式会社てるテル
生活介護チャコール

回覧

利用者様の仕事の為
ペットボトルのキャップを集めています

地域の皆様には日頃より株式会社てるテルが運営する福祉事業にご協力とご理解を頂き、ありがとうございます。
藤井町で行っています。通所施設的生活介護チャコールでは、障害のある利用者様がペットボトルキャップの仕分け作業を行っています。仕分けをしたペットボトルキャップは、業者様に納品する事でお金を頂き毎月の売上げを利用者様の工賃としてお支払いしています。
納品したペットボトルキャップは、業者様を介して世界中の子供達のポリオワクチンの購入費にあてられています。
利用者様は、ペットボトルの仕分け作業を楽しく通所されています。しかし、現状ではペットボトルキャップの集荷量が減少してきています。勝手なお願いではございますが、ペットボトルキャップの集荷を地域の皆様にもご協力を頂きたいとの文章の回覧をお願いしています。
回収については、三ツ川集会場、各公民館（野寺・寺領・木戸）に専用の回収ボックスを設置しています。
少量でもかまいませんので、袋などにまとめてボックスに入れて下さい。お手数を重ねますが、ご協力宜しくお願い致します。

株式会社てるテル 生活介護チャコール
電話：FAX：0566-99-3366
メール：abe@teru-teru.co.jp
担当者：阿部 雅司



▲回覧チラシ

▲回収ボックス設置の様子(木戸町集会場)